

TODA

地域と連帯
みんなと改革

戸田市議会議員

第12号

平成23年11月

熊木てるあき
後援会事務所

〒335-0026
戸田市新曾南1-8-6
TEL.430-6611 Fax.433-6008

熊木てるあき

議会レポート



市議会9月定例会において一般質問に登壇。法務局跡地建物の有効活用について、地域コミュニティの活性化は図るために整備するよう求めました(9月8日)。

プロフィール

- 昭和28年 戸田市新曾南生まれ
- 昭和44年 戸田中学校卒業
- 昭和47年 早稲田実業学校普通科卒業
- 昭和51年 明治学院大学経済学部卒業
- 平成4年 新曾小学校PTA会長
- 平成13年 戸田市議会議員(1期)
- 平成17年 戸田市議会議員(2期)
- 平成18年 戸田市議会副議長
- 平成19年 戸田市議会総務常任委員長
- 平成20年 市民生活常任委員長
議会運営委員会副委員長
蕨・戸田衛生センター議会業務常任委員会副委員長
- 平成21年 戸田市議会議員(3期)
- 平成22年 戸田競艇組合議会周辺対策特別委員会会長
文教建設常任委員
- 平成23年 戸田市監査委員
総務常任委員会委員
蕨・戸田衛生センター業務常任委員会副委員長

戸田市議会議員

熊木 照明

法務局建物の有効活用を

◆一般質問(平成22年12月定例会)

熊木議員

さいたま地方法務局・戸田出張所の統廃合後の利用方法について伺いました。契約上は更地にして本市に返還することになつてゐるが、解体する費用を考えた場合、この建物を無償で譲り受け、市民のために有効活用できるよう国に働きかけるべきだと考える。また、法務局をこれまで利用していた市民にとって不便が生じる。

財政部長 建物の耐用年数は今後40年間以上と推定される。質問の主旨を十分に踏まえ国に対し働きかけていくなど対応を図りたい。

総務部長 埼玉司法書士連盟からも要望があり、市庁舎で証明書発行ができるよう「証明書発行請求機」の設置を要望し調整しているところ。

地域と連帯

みんなと改革

皆さまには日頃からご支援・ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

私の政治信条であります「いつも誠実、精一杯の努力」で、皆さまの声を議会に届け、市民のための行政であるよう常に取り組んでまいりました。昨年の十二月定例会、先月開催された九月定例会では一般質問に登壇。法務局跡地建物の有効活用をはじめ、市内でパスポート申請ができるよう権限委譲を求める質問や中学校での武道教育の充実など、様々な課題について市の施策を質しました。

九月一日から二十七日間の会期で開催された九月定例会は、三日間にわたり市議十七人が一般質

今年度、私は「戸田市監査委員」として、また「総務常任委員会委員」および「蕨・戸田衛生センター業務常任委員会副委員長」として鋭意、活動させていただいております。

これからも市民の皆さまのお役に立てますよう、日々精進して参ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



今年3月11日に発生した東日本大震災で被災された皆さんに心よりお見舞いを申し上げます。
被災地の一日も早い復興を切に願っております。

いつでも市民の目線・立場で議会に立つ 法務局跡地建物を有効活用し地域コミュニティ充実へ

中学校での武道教育の充実を

熊木議員 平成24年度からは武道が必修となる。その中で中学生の父母から「市内中学校6校には立派な武道場があるが柔道部がない。どうすればいいのか」と尋ねられた。部活動における武道の状況を聞きたい。さらに、柔道部を作つて欲しいという市民の声を多く聞く。柔道部創設に努力していただきたい。

教育長 現在、市内中学校に柔道部は設置されていないが、戸田・蕨・鳩ヶ谷の三市大会には市内から7名の生徒が出席し、県新人体育大会で男子2位、女子でベスト8に入賞した生徒がいる。剣道部は6校中5校に設置。団体で1校、個人で8名の選手が県新人体育大会に出場した。

柔道部の設置については働きかけてはいるが、指導者や顧問、生徒数などの問題で難しいのが現状。ただ、本市は学校選択制を導入しており、柔道部ができればそこに柔道を習う生徒が集まり、継続して活動できると考えられる。武道が必修となれば、自ずと武道への関心も高まる期待される。武道教育の充実に努めたい。

跡地建物を市民のための施設に

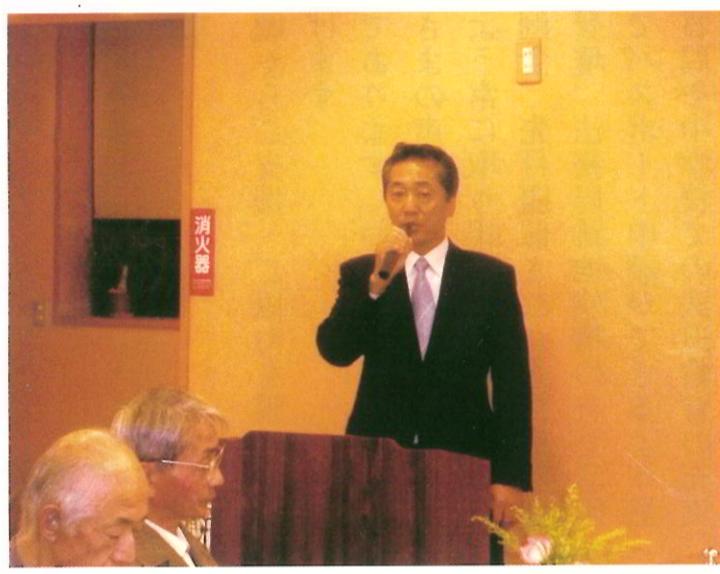
◆一般質問〈平成23年9月定例会〉

熊木議員 12月議会で質問した「さいたま地方法務局・戸田出張所」建物について、無償に近い1万5750円という安価での

譲渡にこぎ着けたことに感謝する。

この建物は市民のために活用していくための地域コミュニティの活性化は本市の大きな施策の一つ。地域コミュニティを担い支える人材の育成、発掘、またコミュニティの場の提供が重要だ。子育て世代や子供の低下にならない部署などの跡地建物への他様々な団体がそれぞれの用途で集い交わることのできる施設が必要。地元等の意見を十分汲み取りながら、地域コミュニティ施設として整備していただきたい。

総務部長 ご提案いただいた形で、人材の育成や確保、地域コミュニティの醸成に繋がれば素晴らしいと考える。いくつかのフロアを地域コミュニティ施設として整備していきたい。地元の意見を汲みながら、



毎年11月、地元をはじめ支援していただいている方々にお集まりいただき市政報告会を開催しています。

概ね2年程度の期間をかけ計画的に進めていく考えだ。

熊木議員 東日本大震災などの経験も踏まえ、市の心臓部である電算室が本庁舎1階にあることから水害対策を考える必要がある。本庁舎が手狭もあり、市民サービスの低下にならない部署などの跡地建物への移転なども検討しているのか伺いたい。

総務部長 一体配置を念頭に上下水道部を、さらに電算室の水害対策として跡地建物の3、4階に移転を検討している。平成24年度中にスタートする本庁舎免震工事の時期に併せ、効率的で低コストの工夫をしながら進めていく。

市内でバスポート申請可能に

熊木議員 平成20年6月議会で一般質問したパスポート申請事務の委譲について、その後の進捗状況を伺いたい。

総務部長 県に対し再三要望を行つてきたところ、平成23年度から25年度の第3次権限移譲方針において単独市町村への委譲が可能となり、本年8月にパスポート事務の委譲を受ける意向を県に示した。戸田公園駅前の行政センターへの設置を検討している。

地デジ移行への市の対応は

7月23日までの代表的な問い合わせ内容

熊木議員 地上デジタル放送移行について、平成19年12月議会で高齢者や障がい者の方に重点を置いた周知徹底や支援策、悪徳商法対策などを質問した。総務省による

と地デジコールセンターへの電話相談が移行前日7月23日には約5万8千件、24日は約12万4千件、25日には約6万件あり、それは2割弱であったとのこと。本市市民の反応や問い合わせはどうだったのか伺いたい



議会報告会にて挨拶される春山前町会長。

総務部長 本市広報で7月までに4回特集を組むなど周知広報に努め、また市役所や各福祉センターで説明会や相談会を実施してきた。